

キャリア通信

夢をはぐくむキャリア教育

～ 大好きな自分 ないたい自分 みんなと生きる自分 ～

平成 26 年 7 月 18 日 No. 6

～ みんなと生きる自分 ～

**ふるさとを愛し、環境を大切にする心をもった
社会の形成者を育てるために**

**人間関係形成
社会形成能力
の育成**

3年生の「ゆたか（総合的な学習の時間）」のテーマは、『環境』です。学校のすぐそばを流れる機関庫の川が、学習材です。この地域が、『清流の里』という名前であることから、清流とは何かを調べるところから学習に入りました。そして、機関庫の川の上流と下流はどのような様子なのか調べに出かけて、学校のそばの川の様子と比べる学習をしました。

～ 調べてわかったことについては、7月23日の「ホタル観賞会」の中で発表します ～

その後、エールセンターの方をゲストティチャーとしてお招きし、水中に暮らす生き物や水質について調べたり、川が自分たちの暮らしに果たす役割について知ることによって水の大切さを知ったりできる学習をしました。

ほくたちが知らない虫や魚などを調べて楽しかったです。石を洗っただけで、虫がとれるなんてすごびっくりしました。

そして、水は人にたいへん大事なものだと思いました。これからは、大事に水を使います。

3年 高橋 いくと

水がきれいなので、水の中にいる虫や魚、ザリガニが多いとわかった。寒い中、17人もエールセンターから先生が来てくれて楽しかった。

もっと虫の名前を知りたくなった。そして、生き物がもっと幸せに生きて、生き物が仲良くなって欲しいです。

3年 山本 みいな

機関庫の川が、きれいな水だとわかって、とてもうれしくて、川のことをもっと知りたくなりました。私は、まだぜんぜん川のことかわかっていないけれど、「ゆたか」の勉強でまだまだがんばって行きたいです。

川の先生に教わったように「自然を作る」を守って行きたいです。まずは、ゴミを見つけたら捨てることを始めます！

3年 湯浅 つぼみ

ホタル観賞会でみる光景を、学校の裏の川だったら・・・と、様子を思い浮かべることができれば、学習の意欲を支え、目的意識をもった活動ができるでしょう。

